

令和7年度（2025年度） 緑ヶ丘中学校マニフェスト

校長 福岡 順子

《学校教育目標》

心身ともに健康で、生きて働く力、人権尊重を基盤とした豊かな心を持ち、自らを鍛え、仲間とともに高まろうとする生徒を育成する。

《めざす生徒像》

確かな学力と豊かな心を持ち、自らを鍛え、仲間とともに高まろうとする生徒

課題	具体的な取り組み	数値目標 (□生徒、■保護者の評価%)
◎基礎学力の定着を図り、学んだことを積極的に活用する生徒の育成	○教科別研究授業、外部講師を招聘しての全体公開授業と研究協議を実施し、授業改善と授業力の向上を図る。 ○タブレット端末やICT機器を効果的に活用し、資質・能力の育成や学習時間の効率的な運用に取り組む。 ○朝の読書を中心に読書活動を充実させる。 ○家庭学習の習慣化を図る。	□意欲を持って授業に臨めた。 90 % □授業の内容がよく理解できた。 90 % □家庭学習を「毎日1時間以上」できた。 50 %
◎自他の大切さを理解し、そのことを日常生活の中で実践できる生徒の育成	○互いを認め、尊重し、つながり合う機会として緑中ヒューマンタイムを年2回開催する。 ○生徒会活動において、生徒が“つながり”を実感できる行事を企画し、取り組む。 [一迎会、緑祭(体育・文化)、三送会、月一集会]	□自分には「いいところがある」と思えた。 75 % □学校生活は楽しくて充実していた。 90 %
◎自らの進路を積極的に切り拓き、自立する力を身につけた生徒の育成	○行事等により、コミュニケーション力の向上を図るとともに、生徒自身の持てる力を確かめる場を設定する。 ・「人・人・人」、「職場体験学習」、「修学旅行」等 ・社会の仕組みを知るための聞き取り学習等 ・外部講師招聘等による「出会い学習」	□将来の夢や目標をはっきり持つことができた。 90 % □見つめッセージなどを使って、自分を見つめることができた。 80 %
◎健康で安全な生活を送り、命を大切し、粘り強くやり抜く気力と体力を持つ生徒の育成	○生活の基盤である健康な体づくりと望ましい生活習慣を身につけさせる。 ○給食指導を通じて食事マナーの向上を図る。 ○規範意識を向上させる取組と教育相談を継続実施する。 ○交通ルールやマナーの遵守と向上に取り組む。 [自転車通学生のヘルメット着用100%の維持]	□「早寝・早起き・朝ご飯」を実行している。 85 % □挨拶や返事をいつも実行している。 85 %
◎家庭や地域、関係機関等との相互理解・信頼関係を築き、開かれた学校づくり	○「学校だより」の発行と校区回覧、ホームページの更新と充実に努める。 ○保護者、地域の方々の参画を得た「授業参観」「教育講演会」等を開催する。 ○学校運営協議会等の意見を取り入れて学校改善に努める。	■学校は保護者とのつながりを大切にしている。 95 % ■学校は「教育方針」や「教育内容」をわかりやすく伝えている。 95 %